多様な連携のカタチ

~パネルディスカッション~

モジョコンサルティング合同会社代表 長浜 洋二

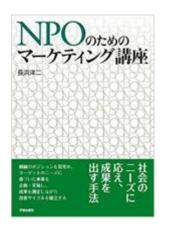
プロフィール

モジョコンサルティング合同会社 代表 長浜洋二

鳥取県×日本財団地方創生プロジェクト アドバイザー 日光CSR推進連絡会 アドバイザー 座間市社会福祉協議会 アドバイザー 公益社団法人シャンティ国際ボランティア会 専門アドバイザー 一般財団法人かわさき市民しきん 評議員



1969年山口県周南市生まれ。中央大学を卒業後、NTTへ入社。3年で退職し、米国ピッツバーグ大学公共政策大学院へ留学して公共経営学修士号(Master of Public Administration)を取得。その後、米国の非営利シンクタンクにて個人情報保護に関する法制度の調査・研究、ファンドレイジング、ロビイングなどに従事する。



帰国後、マツダ、富士通でマーケティング業務に携わる一方、 NPOマーケティング研究所を立ち上げ、全国でNPO向けの マーケティング研修プログラム『**草莽塾**』を開催。

公益組織のコンサルティングを行う株式会社PubliCoの起業を経て、2018年5月、社会、組織、個人が抱える様々な課題の解決を支援するモジョコンサルティング合同会社を設立。

著書に『NPOのためのマーケティング講座』

コレクティブ・インパクト

~新しい連携のカタチ~

コレクティブ・インパクトとは?

異なるセクターにおける様々な主体 (行政、企業、NPO、財団など)が、 共通のゴールを掲げ、お互いの強み を出し合いながら社会課題の解決を 目指すアプローチ

社会課題のレベル







単純 (simple) **煩雑**(complicated)

複雑 (complex)

コレクティブ・インパクトの5つの特徴

1 共通のアジェンダ

全ての参加者が変革に向けたビジョンを共有していること

2 共有された 評価システム データ収集と効果測定により、取り組みを評価 するシステムを共有していること

3 相互強化の取り組み

参加者個々の強みを活かし、取り組みを相互に補完し合えること

4 継続的な コミュニケーション 信頼形成に向け継続的かつオープンなコミュニ ケーションが行われていること

取り組みを支える組織

取り組み全体をサポートする独立した組織体があること

コレクティブ・インパクトの前提条件

影響力のある 推進者 自分の意見を主張せず、参加者が 自ら考えるように促す「サーバント リーダー」(奉仕型リーダー)

2 資金力

最低2~3年はプロジェクトを継続 できる規模の資金が必要

課題解決の 緊急性 社会から新たなアプローチが必要 だという機運が醸成されていること

【事例】Shape Up Somerville

事例: Shape up Somerville

マサチューセッツ州サマービル市の「肥満」を防ぐ取り組み

- ■2003年には、全ての子どもの44%が肥満
- ■少数民族の間で肥満率が著しく高い ※ブラジル、ハイチ、ヒスパニック、ネパール等
- ■肥満の若者の**70**%は、大人になっても 肥満になる可能性がある







プロジェクトの始まり





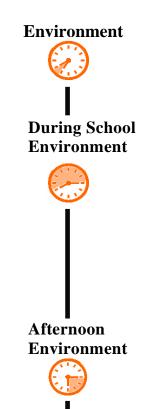




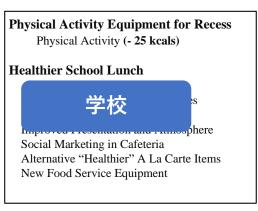


- ▶ タフツ大学栄養学部のクリスティーナ・エコノモス准教授を中 心に、サマービル市、疾病対策センターが連携し、小学校低学 年の子どもの肥満を防止するために3年(約1.5億円)の調査を 実施
- ▶ 肥満に関するデータを収集するとともに、フォーカスグループ、 インタビュー、コミュニティ集会などを開催してデータを共有 し、もっとも効果的な解決策を模索するための情報を集め、パ イロットプログラムを設計

多様な主体による役割分担











Classroom Micro Units

Physical Activity (- 25 kcals) 5 days/wk (10 min)

Nutrition & Physical Activity Education 1 day/wk
(30 min)



Teachers
Administrators
Food Service Staff
PE Teachers



https://nyshealthfounda tion.org/wpcontent/uploads/2017/1 1/catalyzingcommunities-to-reduceobesity-economos-slidepresentation.pdf に筆者情報追加

Reinforcing Environments 家庭 Promotional Gitts

Home Environment (~15 kcal)

企業(飲食店)
メディア
ヘルスケア

多様な切り口による施策の実施(例)

食

事

- ✓ 食事メニューに健康的な**フルーツ**と**野菜**を増やす一方、アイスクリーム などの不健康な食べ物を廃止
- ✓ 放課後プログラムでの栄養教育と調理レッスンの実施
- ✓ 栄養と肥満に関するカウンセリングの向上とヘルスセンターでの 医療データ管理
- ✓ 50人以上の臨床医と保健室の先生に対して、肥満の子どもに対応するためのツールキットを使用した教育を提供
- ✓ 40以上もの地元レストランでメニューに健康食を追加
- ✓ 低脂肪/高栄養値の食事メニューを提供するとサマービル市が認証付与
- ✓ サマービル市運営のファーマーズ・マーケットの開催



運

- ✓ 17の公園を改装し、市の所有地を活用し4つの公園を新設
- ✓ 学校の体育とジム設備の改善し、放課後プログラムで運動教育を実施
- ✓ サマービル市で働く人にスポーツジムの会員割引を提供

動

- ✓ 自転車専用道と自動車の速度制限基準の設置
- ✓ 歩道の整備と横断歩道のペンキ塗り直し

Shape up Somervilleの活動の様子①









©Mojo Consulting LLC

Shape up Somervilleの活動の様子②



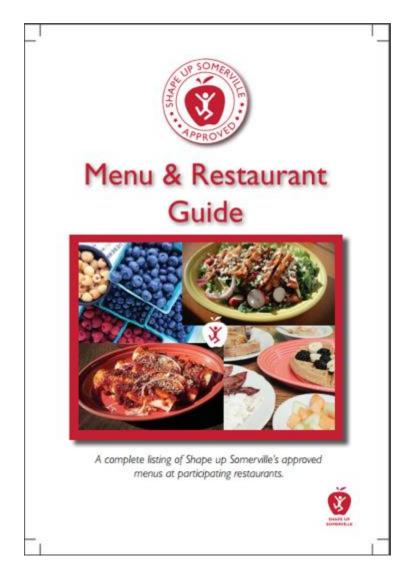


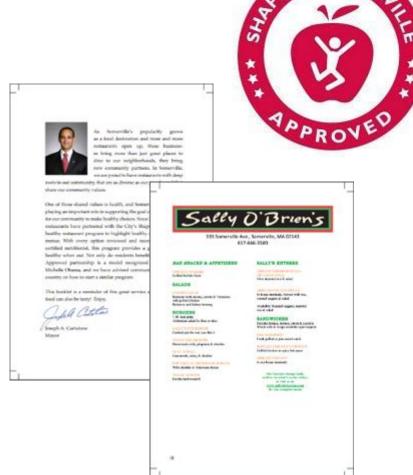




©Mojo Consulting LLC

市認証のレストランとメニュー





市主催のファーマーズマーケット













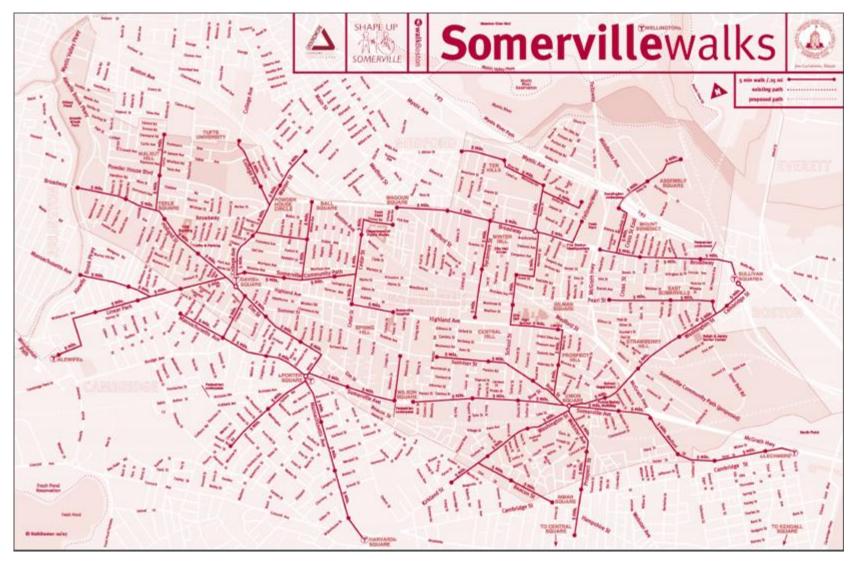








ウォーキングマップ



パートナー団体

■NPO

- Active Living By Design
- •Boston Cyclist Union
- •Boys and Girls Club of Middlesex County
- •Brazilian Woman's Group
- •Books of Hope
- •CORES Community Organization for Refugees
- •from El Salvador
- •East Somerville Main Street
- •Elizabeth Peabody House
- •Federation of Massachusetts Farmers' Markets
- •FSG Social Impact Consultants
- •Greater Boston Nepali Organization
- •Green Streets Initiative
- •Groundwork Somerville
- •Healthy Meals for All
- •Haitian Coalition
- •Hearty Meals for All
- •Institute for Community Health
- •MAPC
- •Mass Bike
- •Massachusetts Alliance of Portuguese Speakers
- •Mystic Learning Center
- •Somerville Chamber of Commerce
- •Somerville Local First
- •Somerville Transportation Equity Partnership
- •Somerville YMCA
- •Open Arms Foundation International
- Project Bread
- •Robert Wood Johnson Foundation
- •Ruby Rogers Center
- •The Growing Center
- •The Family Center
- •Walk Boston
- •Welcome Project

■政府

- •City of Somerville
- Community Action Agency of Somerville
- Mayor's Office,
- Traffic and Parking
- Veterans Services
- Strategic Planning and Community Development
- DPW
- Libraries
- -Communications,
- Environment,
- Recreation and Youth
- Constituent Service (311)
- •Centers for Disease Control and Prevention
- •Let's Move
- •Massachusetts Department of Public Health
- •Massachusetts Department of Transportation
- •Mass. In Motion Communities
- •National Institutes of Health
- •Somerville Police Department
- •Somerville Public Library
- •Somerville WIC
- •State Representative Denise Provost
- •USDA

■ヘルスケア

•Cambridge Health Alliance

■ビジネスセクター

- •Brooklyn Boulders Somerville
- Boston Breakers
- •Enterprise Farms
- •Green City Growers
- •Lego land
- •Lincoln Technical Institute
- Market Basket
- •Metro Medal Power
- •Shape Up Approved Restaurants (40+)
- •Taza Chocolates
- •Whole Foods

■教育

- •Bunker Hill Community College
- •MIT Sloan School of Mgt.
- •Somerville Public School
- •Tufts School of Medicine
- •Tufts University -Friedman School
- •UMASS Boston

■その他

- Community Cooks
- •Early Childhood Advisory Council
- Hearty Meals for All
- •Immigrant Service Providers Group
- •MBTA
- •Somerville Bicycle Committee
- •Somerville Food Security Coalition
- •The Growing Center

取り組みの成果

子どもの体重と肥満指数が大幅に減少

- ▶ 2003年から2005年の期間、サマービルの子どもの 平均体重が毎年1ポンド減少(統計的に有意)
- 対応を施さないコントロール・グループでは、逆に、 1ポンド増加

コレクティブ・インパクトのまとめ

当初は子どもの肥満防止がゴールであったが、市内の 共通のアジェンダ 全住人、訪問者、働く人にまで拡大。 学校や家庭でのデータ収集により「**肥満指数**| 「エネル 共有された ギー消費量|「体重|の3つの評価指標を設定。成果は、 評価システム 科学誌やコミュニティで共有。 親のウォーキング促進プログラムの提供、市による歩行 相互強化の取り組み 者通路と自転車専用道路の整備などを実施。 特設サイトでの進捗共有や関係者間での定例会議を実施。 継続的な メディア露出、月1回の新聞コラム(2万人)、6種類の <u>コミュニケーション</u> ニュースレター発行(353団体)を実施。 行政が担当(4人一組のチーム)。当初は大学や財団か 取り組みを らの資金提供が主であったが、現在は税金を主に充当し 支える組織 て運営。

MOJO Consulting